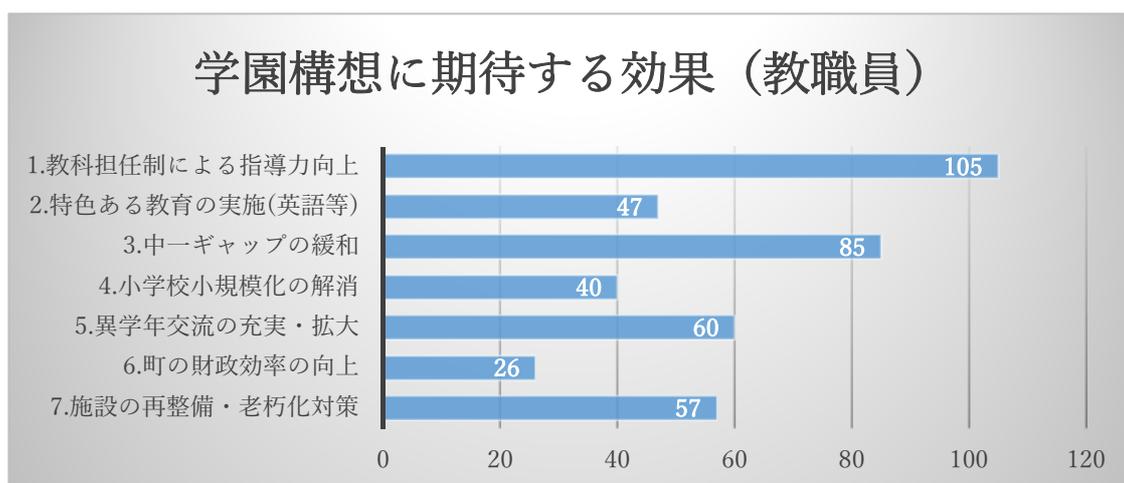


# 学園構想アンケート結果について

アンケート回答総数(保護者分) 1 3 6 3 通 (幼 81 保 305 小 614 中 363)  
 (教職員分) 1 6 8 通

## ① 学校構想に期待する効果



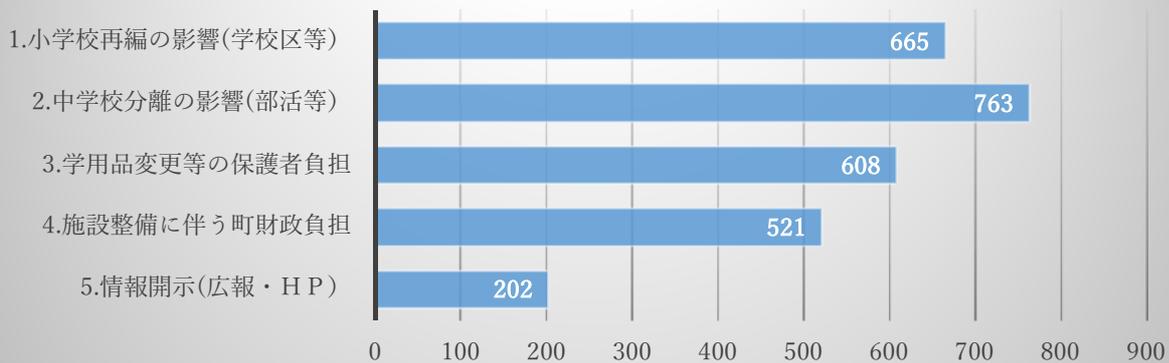
- ・教科担任制導入、特色ある教育の実施、中一ギャップの解消に対する期待が多い。
- ・教職員も同様の傾向だが、特色ある教育については不安もあるのでは。

## ○関連する自由記述

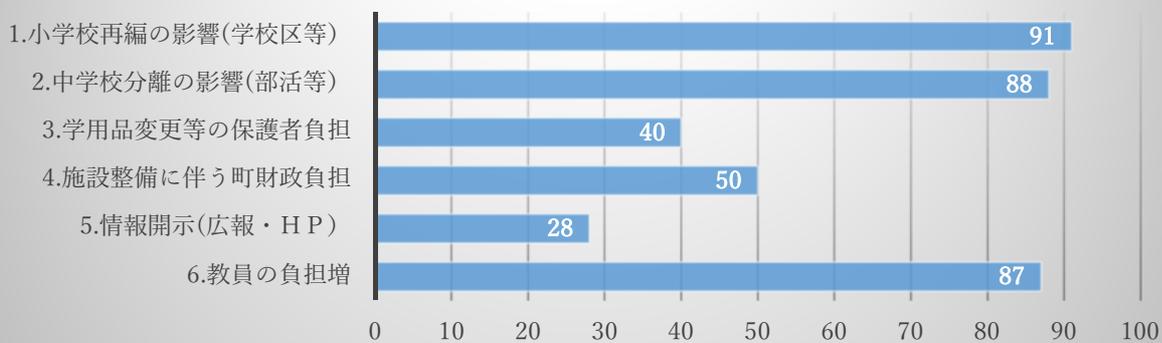
- ・教科担任制について
  - 大いに成果に期待している。
  - 小学校高学年から導入したほうが良いと思う。
- ・特色ある教育について
  - 特に英語教育に重点をおいてほしい。
- ・中一ギャップについて
  - 支援が必要な子どもたちのためになるので良い。
  - 中学校以外でも、高校、大学でも試練はあるので、変化は必要では。

## ② 今後の検討事項

### 今後の検討事項(全体)



### 今後の検討事項(教職員)



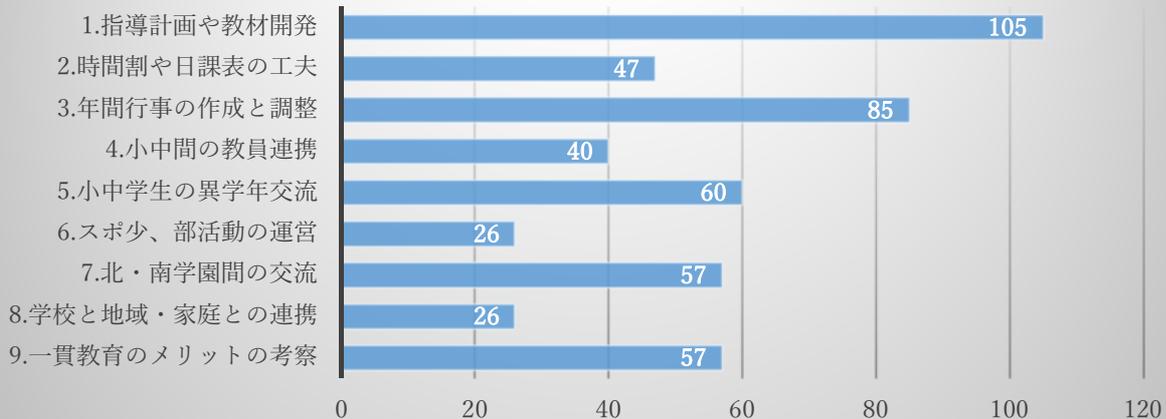
- ・全体的に学校区等の変更、部活動のあり方などが検討事項として関心がある。
- ・保護者は学用品負担、教員は事務負担増について関心が高い。

#### ○関連する自由記述

- ・ 小学校の再編について
  - 今の学区を生かして再編するほうが良い。
  - 校舎建て替えのための仮設校舎など在校生への影響に配慮してほしい。
  - P T A組織がどうなるのか。また役員が当たるのか不安。
- ・ 中学校の分離について
  - 南小校区は中学校が近くなるので便利。ありがたい。
  - 部活動が維持できるような仕組みが必要。
  - 在学中に分離する子どもたちに配慮してほしい。
- ・ 学用品変更等について
  - なるべく現状から変えない方が良い。
  - 高額な保護者負担はやめてほしい。

### ③ 学校現場での検討事項

#### 学校現場での検討事項(教職員)



- ・ 指導計画や行事日程など、学校運営全体に関する事項に関心が高い。
- ・ 保護者では関心が高い、部活動に関する関心は低かった。

#### ○関連する自由記述

##### ・ 指導計画等について

→北学園と南学園の指導方法等は、それぞれの特色を出すのか、同じようなものにするのか、決めなくてはならない。

9年間を見通した生徒指導体制を築く好機。やり遂げたい。

現場の教員や保護者の声を聞きながら進めてほしい。

##### ・ 年間行事の作成や調整について

→北と南の交流行事を設け、良い意味で競い合っていると良い。

小学校卒業式は何らかの形で残してほしい。

部活動は北学園と南学園合同で行うべき。

##### ・ 教員の負担増について

→一部の教員に負担が集中しないようにしなくてはならない。

他市町の事例を提示するなど、具体案を教えてもらえるとよい。

義務教育学校(小中一貫校)のメリットをよく理解しておく必要がある。

#### ④ その他の自由記述について

##### ・ いじめ問題について

→小中間で生徒指導が共有できる。期待している。

小中一貫では9年間いじめられないか。

##### ・ 情報公開等について

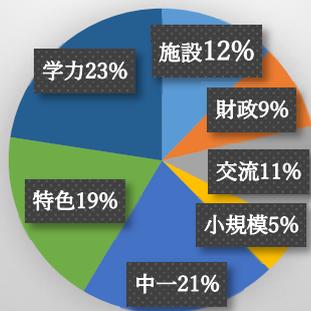
→広報、HP、チラシ、説明会などで随時情報公開をしてほしい。

(構想の内容を詳細に教えてほしい⇔決まる前に意見聴取してほしい)

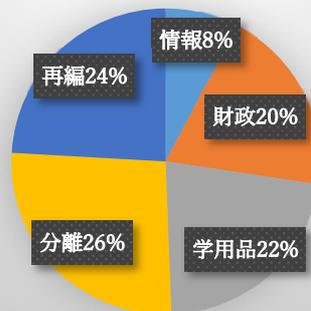
(参考) 校區別集計

- ・ 全体的にあまり地域差はなく、同じような傾向を示している。
- ・ 西小校区では小学校小規模化の解消に関する期待が高い。
- ・ 南小校区では中学校分離の影響が大きい、関心度は他地域と大差ない。

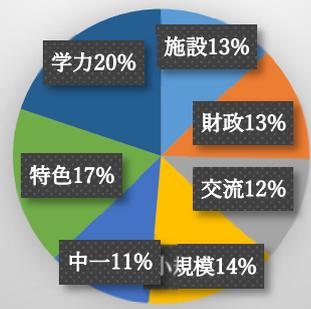
期待する効果(北小校区)



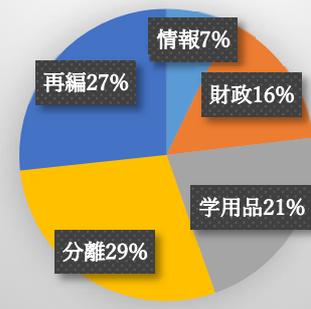
今後の検討事項(北小校区)



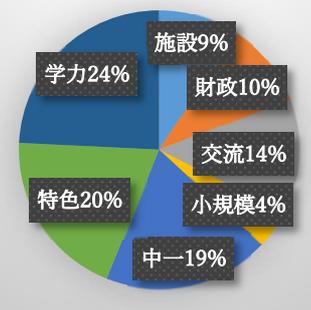
期待する効果(西小校区)



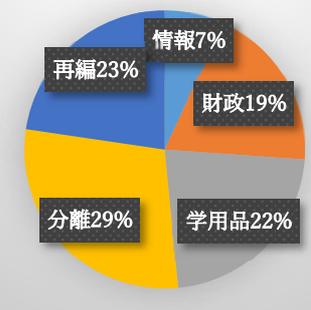
今後の検討事項(西小校区)



期待する効果(南小校区)



今後の検討事項(南小校区)



7.施設の再整備・老朽化対策	5.情報開示(広報・HP)
6.町の財政効率の向上	4.施設整備に伴う町財政負担
5.異学年交流の充実・拡大	3.学用品変更等の保護者負担
4.小学校小規模化の解消	2.中学校分離の影響(部活等)
3.中一ギャップの緩和	1.小学校再編の影響(学校区等)
2.特色ある教育の実施(英語等)	
1.教科担任制による学力向上	

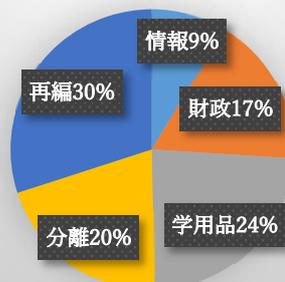
(参考) 学校種別集計

- ・ 全体的に、年代別に差がある。子どもへの影響を反映している。
- ・ 幼・保は学校施設や学校区の再編に関心が高い。
- ・ 小学校は学力向上、中学校分離に関する関心が高い。

期待する効果(幼・保)



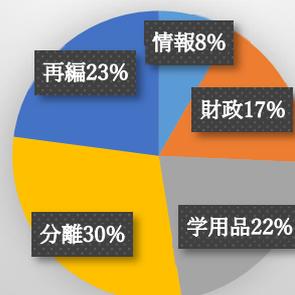
今後の検討事項(幼・保)



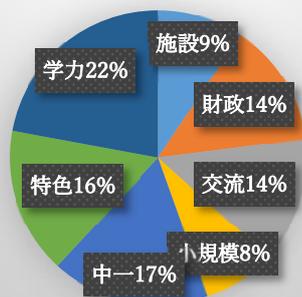
期待する効果(小学校)



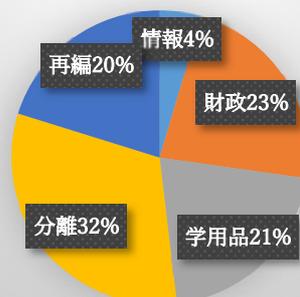
今後の検討事項(小学校)



期待する効果(中学校)



今後の検討事項(中学校)

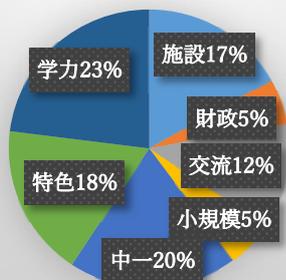


7.施設の再整備・老朽化対策	5.情報開示(広報・HP)
6.町の財政効率の向上	4.施設整備に伴う町財政負担
5.異学年交流の充実・拡大	3.学用品変更等の保護者負担
4.小学校小規模化の解消	2.中学校分離の影響(部活等)
3.中一ギャップの緩和	1.小学校再編の影響(学校区等)
2.特色ある教育の実施(英語等)	
1.教科担任制による学力向上	

(参考) 教職員 学校種別集計

- ・全体的に、保護者の学校別集計と似た傾向にある。
- ・小・中学校の教員は特に負担増について関心が高い。
- ・幼・保と小学校は学校区について、中学校は分離に関する関心が高い。

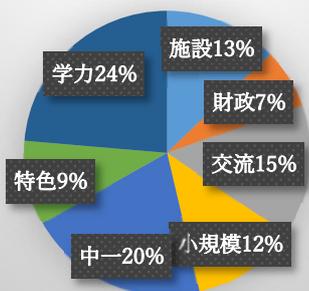
期待する効果(幼・保 教員)



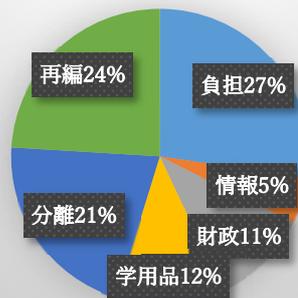
今後の検討事項(幼・保 教員)



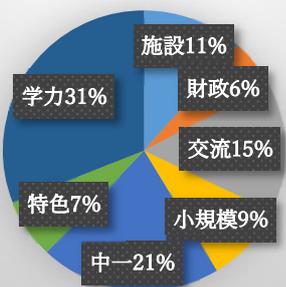
期待する効果(小学校 教員)



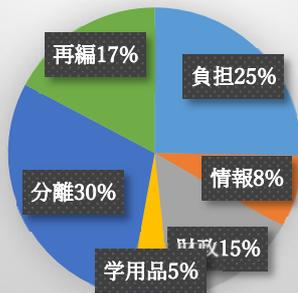
今後の検討事項(小学校 教員)



期待する効果(中学校 教員)

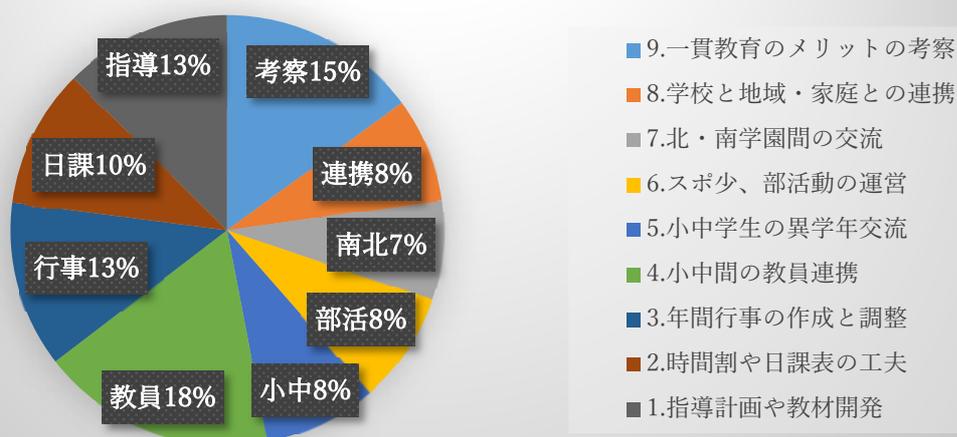


今後の検討事項(中学校 教員)

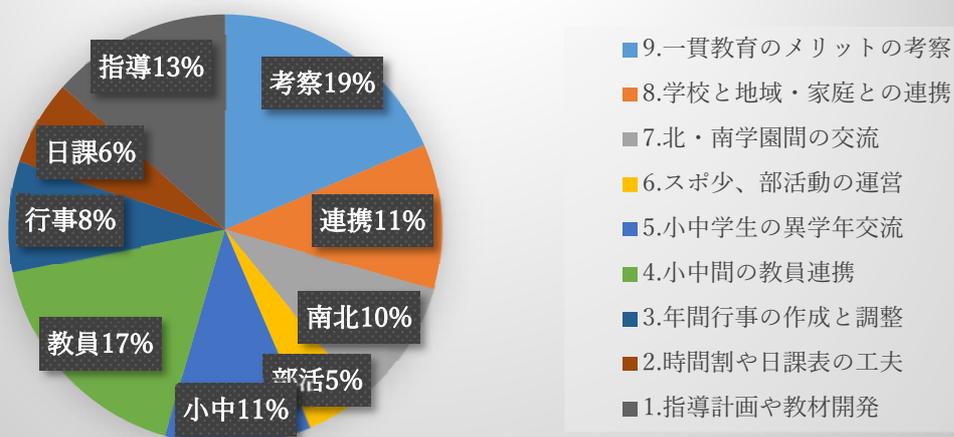


7.施設の再整備・老朽化対策	5.情報開示(広報・HP)
6.町の財政効率の向上	4.施設整備に伴う町財政負担
5.異学年交流の充実・拡大	3.学用品変更等の保護者負担
4.小学校小規模化の解消	2.中学校分離の影響(部活等)
3.中一ギャップの緩和	1.小学校再編の影響(学校区等)
2.特色ある教育の実施(英語等)	
1.教科担任制による学力向上	

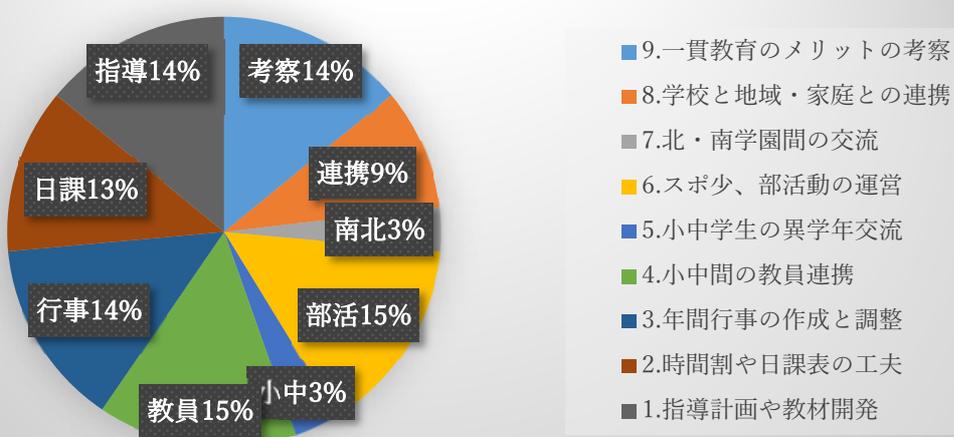
### 学校現場での課題(幼・保)



### 学校現場での課題(小学校)



### 学校現場での課題(中学校)



- ・ 全体的に、幼・保は満遍なく項目を選択し、小中は項目間の差が見られる。
- ・ 南北の交流や異学年交流に関しては小学校での関心が高い。
- ・ 中学校では部活動に関する関心が高い。